



広報

# かたしな

KATASHINA

12月

No.617

平成18年(2006年)

発行  
片品村役場

も く じ	平成18年度の財政事情……………	2・3
	ニュース……………	4~9
	広報文芸・キャサリン通信他……………	10・11
	おしらせ……………	12~15
	いたずらわんぱく・窓口から他……………	16

「朝 光」 第2回片品の景観写真コンテスト 村長賞作品  
 この写真は、夜中に富士見下からアヤマ平まで雪道を歩き、朝日を待って撮影した作品です。12月の朝の光は、幻想的な色で尾瀬を包みました。



出品者 入澤一郎さん(沼田市)

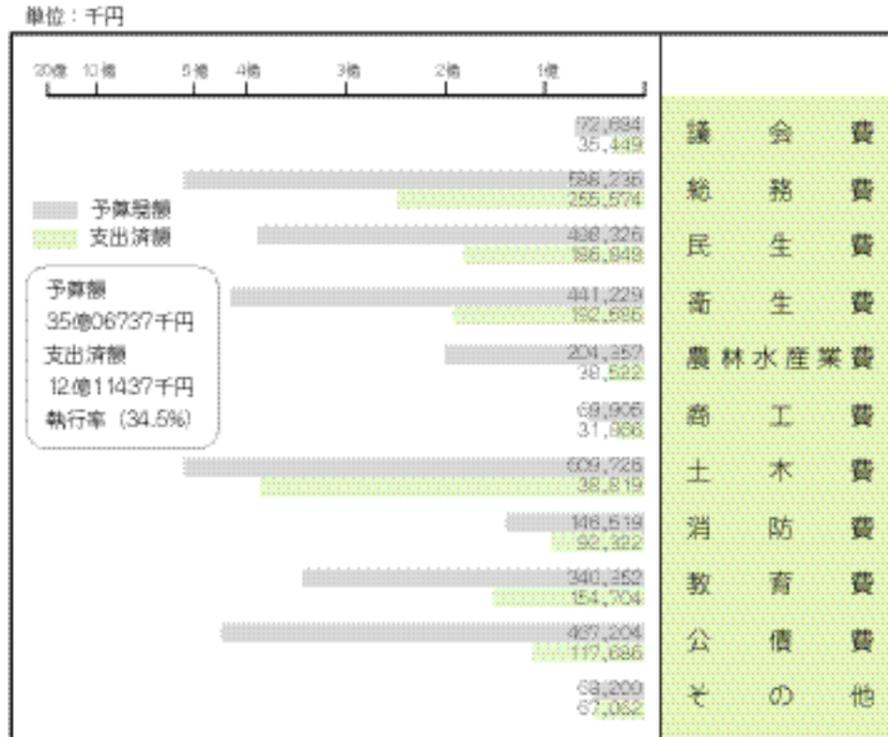
## “小さくても輝く村”を目指して

人口と世帯(平成18年12月1日現在) 1,755世帯( ?2 ) 男2,788人( ?4 ) 女2,917人( ?4 ) 計5,705( ?8 )

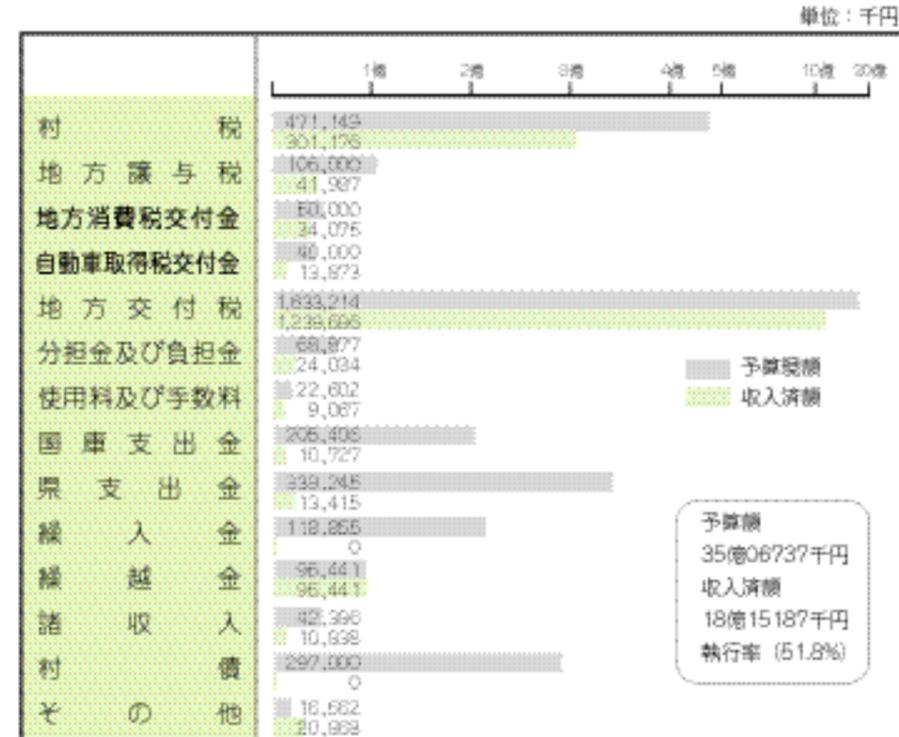
# 平成18年度の財政事情

平成18年9月末日現在

## 歳出



## 歳入



平成18年9月末現在の片品村の財政事情は、次表のとおりとなっております。

今後とも、皆様の行財政に関するご協力をお願いいたします。

なお、本掲載は「片品村財政事情書の作成及び公表に関する条例」に基づく掲載のため、速報数値であり、監査等承認手続未了の数値です。

### 村の様子

平成18年9月30日現在

人口 5,718人  
 (男:2,794人 女2,924人)  
 世帯数 1,757世帯  
 面積 392,01km<sup>2</sup>



基金現在高 (単位：千円)

区分	今期末現在高	区分	今期末現在高
財政調整基金	604,199	地位づくり特別事業基金	360
土地開発基金(現金)	380,813	減債基金	782
土地開発基金(土地)	82,237	福祉基金	100,000
奨学基金	4,191	ふるさと農村活性化基金	10,178

特別会計の執行状況 (単位：千円)

会計名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険	694,769	227,639	32.8%	287,168	41.3%
老人保健	660,811	282,118	42.7%	266,986	40.4%
簡易水道事業	127,443	40,286	31.6%	45,321	35.6%
下水道事業	240,092	11,261	4.7%	88,634	36.9%
介護保険	308,779	130,895	42.4%	120,255	38.9%

観光施設事業の状況 (単位：千円)

項目	予算額	現年度収支額	執行率
収益的収入	406,381	98,777	24.3%
収益的支出	406,354	78,435	19.3%
資本的収入	0	0	0.0%
資本的支出	48,357	14,536	30.1%

地方債及び一時借入金の状況

(単位：千円)

区分	前期末現在高	今期増減高	今期末現在高
地方債	3,199,309	-50,270	3,149,036
一時借入金	0	0	0
合計	3,199,306	-50,270	3,149,036

### 練馬区長が表敬訪問

秋の片品村内を視察



挨拶をする志村区長と村長、教育長、総務課長、むらづくり観光課長（右側より）

10月26日（木）、東京都練馬区長が片品村を表敬訪問した。今回の訪問は、今年5月末に千明村長が練馬区役所を訪問した際の懇談のなかで区長に「片品村を見てほしい」と要請したことを受けて実行したものです。

志村区長は多忙な公務を調整して伊藤産業地域振興部長、内木秘書課長と3名で紅葉盛んな片品村役場に到着しました。慌ただしく村内視察に出発し、最初に菅沼・築地区の高原野菜やりんご畑を車窓から見学、8月に種を蒔いた下平の練



丸沼湖畔で前列左から伊藤部長、志村区長、千明村長、内木課長



練馬大根の成長を説明する千明村長

馬大根畑を案内し、千明村長が片品村特産の青首大根との比較を説明いたしました。次に紅葉の綺麗な白根魚苑付近を走り丸沼で落葉した白樺林

を歩き湖畔に出ると2000m級の山は秋の陽を浴びて、まさに小暮真望ホスター「秋の丸沼」そのものでした。溜息が出るほどの景色に志村区長も絶賛していました。

日光白根山ロープウェイで山頂駅まで上がり、武尊山、白根山など一望するとともに、千明村長から「見える範囲が片品村です。」との説明に驚いていました。

時間の都合で一部分しか案内はできませんでしたが、片品村の自然環境の良さに大変喜んでいました。

「今後は練馬区と片品村お互いに無理をせず、できる交流から始めていきましょう」とのことでお帰りになりました。



足湯に浸かりながら観光客と談笑する志村区長

### 片品の景観写真コンテスト



渋川市の新井幸人氏が審査した

第2回片品村「今残したい片品の景観」写真コンテストを実施しましたところ村内外から144作品の応募をいただきました。

11月1日（水）中央公民館2階会議室において、写真家「新井幸人」氏をお招きし、審

### 防災ヘリ救急搬送の訓練実施



群馬県防災ヘリはるなを使い実施訓練

11月2日（木）丸沼高原スキー場において、県防災航空

査会を実施しました。

結果は次のとおりです。

写真コンテストにたくさんのご応募ご協力をいただき、ありがとうございました。

（むらづくり観光課）

氏名	画題	受賞名
入澤 一郎	朝光	片品村長賞
小林 恒男	御神火祭りみこし	片品村議長賞
鈴木あや子	白根の初雪	*
花茂 喜右	昼林み	片品村農協賞
狩野 正春	里の春	片品村商工会賞
岩井辰太郎	桜花の薫り	片品村森林組合賞
酒井 弘二	高原の花園	片品村観光協会賞
武井 良美	晩秋の頃	片品村むらづくり観光課賞
川島 茂代	春らんまんオキノ桜	片品村景観審議会賞

特選10作品 入選20作品

隊、東消防署、スキー場連絡協議会、遭難対策救助隊などの関係団体参加のもと、防災ヘリ救急搬送訓練が実施されました。

今回は「スキー客がリフトの支柱に衝突した事故」を想定して行われました。発煙筒や無線を使い、手信号でリフトを誘導した後、航空隊員の指示で負傷者を防災ヘリへ収容しました。

### 利根川水系上下流交流事業が開催されました



植林を通じて水や森林の大切さを考えた

10月21日、22日に、群馬県と東京都共催による「水源地域の植林体験会」が戸倉地内で行われました。

この「植林体験会」の趣旨は、上下流交流を通じて、水と水を育む森林の大切さや、流域全体のために造られるダムや水源地域の問題について流域全体で考え、取組むことを目指し、より多くの人々に理解してもらったための事業です。

今回植林実施にあたり、地ごしらえから植林まで、直接指導していただいた「山造ほつしの会」の皆様方には厚く感謝申し上げます。

また、植林場所を提供して頂きオオヤマザクラ・ヤマボウシなど300本の植林ができ、戸倉地区の方々に御礼申し上げます。これからも戸倉地区の地域交流など憩いの場所として、活用していきたいと思っております。

（むらづくり観光課）

### 国保だより

人口の高齢化や医療技術の進歩により医療費が年々増え続けています。このまま増え続けると医療費財政がパンクしてしまいます。医療費財政が苦しくなれば保険税や自己負担金の値上がり等、お年寄りにももちろん若い世代の人の生活にも大きく影響してきます。

生活水準が上がったことにより、病気の種類も変わってきています。糖尿病やガンなどの生活習慣病の増加が医療費を押し上げています。また、最近メタボリックシンドロームという言葉をいろいろ聞くところでも聞いていると思いますが、内臓肥満に高血圧、高血糖などの生活習慣病の危険因子を併せ持った状態にいると動脈硬化を進行させ、脳梗塞や心筋梗塞などの命に関わる重大な疾患へ繋がる危険性が高いことが明らかになってきました。

医療費を抑えるためには、病気になってから考えるのではなく、病気になるように日頃から生活に気をつけましょう。健康で元気に長生きする為には、次のことに心がけましょう。

食事は一日三回規則正しく、よく噛み、摂取量にも気をつけましょう。

運動をする習慣をもち内臓脂肪を減らしましょう。野菜や果物など食物繊維をとる

たばこは吸わない 新聞やテレビから情報を得る

趣味を持ち気分転換をする 家に閉じこもらないで外出をよくする

就寝・起床時間が決まっている 信頼できるかかりつけ医をもっている

健康で楽しい人生が送れるように、一人ひとりが健康に心掛けましょう。

### 埼玉県上尾まつりで観光ピーアール



りんごやトマトジュースが人気だった

11月11日に、防災協定を結んでいる埼玉県上尾市で開催された上尾まつりに片品村が参加し、観光PRを行いました。

まつり会場は、市の農業共進会や工業フェア、フリーマーケット、模擬店と即売コーナーなど催し物いっぱい、多くの来場者が訪れました。

お祭りに参加した村づくり観光課と観光協会の職員は、来場者に、村の観光パンフレット配付と、特産品の販売を行い、片品村の観光PRを行いました。（むらづくり観光課）

また、今年度は、協定締結10周年記念の年にあたり、記念のぼり旗も掲げられ、祭りを盛り上げていました。

（むらづくり観光課）



片品村コーナー

### 秋の環境美化ボランティアで不法投棄のゴミ撤去



使った物は最後まで責任をもちたい

11月11日(土)、ボランティア14名(うち高校生1名)で村内河川の不法投棄場所の清掃を行いました。当日は、雨が降るあいにくの天気ではありましたが、ボランティアの方々に協力をさせていただき、廃タイヤ・粗大ゴミ・生活ゴミ等約1トンのゴミを回収しました。

品川・車沢周辺と花咲の網沢川僧之沢橋の清掃を行いました。川が、地元の方が捨てたと思われるゴミが多く回収されました。また、片品村を訪れた釣り人が、塗川周辺の河川清掃をボランティアを募って行っているようです。地元の方がゴミを捨てているようでは、美しい片品村にはなりません。不法投棄は絶対にしないようご協力をお願いします。(生活環境課)

### 第27回消費生活展開催

11月17日(金)、役場2階において、関係各位のご協力のもと消費生活展が開催されました。「限りある資源有効利用で健康づくり・環境づくり」をテーマに、体と環境に優しい商品の販売や健康相談等を行いました。多くの皆さんに来場していただき、有意義な一日となりました。



(むらづくり観光課) 生活の知恵がいっぱい

### 不用品福祉バザー開催

11月17日(金)、役場2階において不用品福祉バザーが開催されました。村民の皆様にご協力をお願いし、品物を各コーナー別に仕分けし即売をいたしました。当日は大勢の皆様においでいただき、盛況のうち終了することができました。



バザーはたくさんの人だかり

また、婦人会役員の方々に、早朝よりお疲れさまでした。なお、バザー収益金につきましては社会福祉協議会へ寄付いたします。

### 魅力あるコミュニティづくり支援事業



水洗化され利用しやすくなった鍛冶屋集会所

平成18年度魅力あるコミュニティづくり支援事業の助成

このたび、片品村では、平成18年度コミュニティ助成事業の助成を受け会議用テーブルを購入しました。

この事業は(財)自治総合センターの行っている事業で、コミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報事業を行うために、自治宝くじの収益金の一部が助成されるもの



購入した机

を受け、鍛冶屋集会所トイレの水洗化工事を行いました。この事業は(財)群馬県市町村振興協会の行っている事業で、コミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報事業を行うために、「サマージャンボ宝くじ」の収益金等を財源とし、助成されるものです。鍛冶屋集会所が積極的に活用され、地域連帯感の向上や、自治意識の向上に役立つことを期待します。(むらづくり観光課)

### 平成18年度利根郡体育協会表彰

平成18年度利根郡体育協会の優秀選手等の表彰式が10月31日に利根沼田県民局で行われました。

平成17年度中の活躍が認められ、片品村からは6名の方が優秀選手として表彰されました。

- 受賞者
- 卓球 青木 唯(須賀川)
  - 陸上 梅澤裕樹(土出)
  - 星野一忠(越本)
  - 入澤純子(越本)
  - 入澤正次郎(越本)

### 県民体育大会 県民体育大会郡予選会

平成15年度まで利根郡民体育大会として開催されてきましたが、一昨年から郡体育協会の各々が、それぞれ県民体育大会の利根郡予選会として各競技におこなうこととなり、本年も9月から10月にかけ郡市内で、それぞれ郡の予選会が開催されました。

さらに、11月5日、12日には郡予選会等で選出された選手が出場し第44回県民体育大会が伊勢崎市をはじめ県内各

星野 勤(鎌田) 今後のさらなる活躍を期待いたします。



### 村民卓球大会



観客も多く選手も力が入った

準優勝

ソフトボール男子

第3位

バスケットボール男子

個人種目は優勝のみ掲載

県民体育大会

準優勝

陸上男子

40歳代100m 星野 勤

陸上男子400mリレー (星野 勤、星野一忠)

第3位

陸上男子

30歳代100m 星野 一忠 (教育委員会事務局)

地で開催されました。役員選手の皆さん大変ご苦労さまでした。それぞれの主な結果は次のとおりです。県民体育大会利根郡予選会

- 優勝
- バレーボール女子
  - 陸上中学生100m男子
  - 40歳代100m男子
  - 30歳代100m男子
  - 星野 一忠
  - 星野 勤
  - 中学生1500m
  - 井上 廉

- バスケットボール男子
- ソフトボール男子
- 陸上男子
- 40歳代100m 星野 勤
- 陸上男子400mリレー (星野 勤、星野一忠)
- 陸上男子
- 30歳代100m 星野 一忠 (教育委員会事務局)

### 婦人会 ミニバレーボール大会開催

11月23日(木)片品体育館において、第44回婦人会ミニバレーボール大会が開催されました。婦人会員の体力の増進と相互の親睦を深めることを目的として行われています。今大会には、各地区から26チームが出場し、日頃の練習の成果を発揮しました。

なお、大会結果は次のとおりでした。

- 優勝... 6支部Cチーム
- 準優勝... 6支部Bチーム
- 第三位... 3支部Aチーム
- 第三位... 6支部Aチーム
- 敗者復活戦(二部大会)
- 優勝... 5支部Eチーム
- 準優勝... 3支部Bチーム
- 第三位... 4支部Bチーム
- 第三位... 3支部Cチーム



声高らかに熱戦が繰り広げられた

# かたしな音楽祭

盛大に開催されました



日頃の練習成果を披露

11月19日(日)、片品村文化センターにおいて第11回かたしな音楽祭が開催されました。

この音楽祭は、村内の音楽愛好家皆さんによる手づくりの音楽祭です。

今年の参加者は、ピアノ演奏65名、バンド他が13組と例年に比べると参加が多く、若さあふれる演奏に観客席からも応援の声が飛び交いました。

また、バンド演奏には欠かせない音響設備は、沼田市の角田豊さんが、個人所有の本格機器を前日から搬入セットし、当日



素晴らしい音色を聞かせてくれた

も無償で操作をしてくれました。次回も楽しみにしていますので、出演者の皆さん方も腕を磨いておいてください。

音響機器を1日提供してくれた角田さん

## 第3回日本太鼓ジュニアコンクール群馬県大会に参加しました

11月26日(日)甘楽郡甘楽町文化会館において、第3回日本太鼓ジュニアコンクール群馬県大会(参加チームは高校生以下15人程度となっています。)が開催されました。

県内から尾瀬太鼓愛好会を含む13チームが参加し、日頃の練習の成果を競い合いました。尾瀬太鼓愛好会では、小中学生9名の子どもたちが参加し、この日のために練習を重ねた新曲「吹雪」を発表しました。

惜しくも3位内入賞はなりませんでしたが、参加者との交流を深めるとともに、各チームの素晴らしい演奏技術に刺激を受けてきました。



日頃の練習の成果を出した皆さん

(むつくり観光課)

## 年金広報

こんなときこんな届け出が必要ですよ

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入する公的年金制度です。加入者(被保険者)は、就職したときや退職したときをはじめ、次のような機会ごとに届け出が必要になります。

第1号被保険者(自営業者や学生など)が、就職して厚生年金や共済組合に加入したとき

↓本人の勤務する事業所が社会保険事務所へ届け出をします。

結婚、配偶者の就職、あなたの収入減などにより、第2号被保険者である配偶者の扶養となつたとき

↓配偶者の勤務する事業所へ提出します。

事業所が社会保険事務所へ届け出をします。

第2号被保険者(会社員や公務員など)が、退職したとき

↓本人が市町村国民年金担当係へ届け出をします。

退職して、第2号被保険者である配偶者の扶養となつたとき

↓配偶者の勤務する事業所へ提出します。

事業所が社会保険事務所へ届け出をします。

第3号被保険者(第2号被保険者に扶養されている配偶者)が、就職して厚生年金や共済組合に加入したとき

↓本人の勤務する事業所が社会保険事務所へ届け出をします。

あなたの収入増、配偶者の退職、離婚などにより、配偶者の扶養でなくなつたとき

↓本人が市町村国民年金担当係へ届け出をします。

必要な届け出を忘れてそのままにしておくと、将来年金が受けられなくなつたり減額されたりしますので、ご注意ください。



南保育所の内田君

## 第48回 利根沼田青少年柔剣道大会

11月23日(木)、利根商業高校武道場において行われた標記大会柔道の部に、片品村柔道教室から6名の選手が出場しました。足の踏み場もないくらいの応援者が集まった中、幼児の部で出場した南保育所の内田悠太君が見事準優勝になりました。関係者の皆さん早朝から大変お疲れ様でした。

## 文化の秋



### 第40回片品村総合産業文化展

盛大に開催

11月2日・3日の2日間、役場において第40回片品村総合産業文化展が開催されました。

今回は、一般の部(9部門)438点、小中学校・尾瀬高校・保育所744点、合計1182点の出品がありました。

また、関連行事として11月3日には中央公民館で将棋大会が開催され、5日には、第23回芸能発表会が開催されました。

最後に、1日の搬入・審査から6日の搬出・片付けとご協力いただいた役員や関係者の皆さんに厚く感謝申し上げます。

### 文化展入賞者名簿

	村長賞	議長賞	教育長賞	文化協会賞	金賞
書道一般の部	戸田 敏子	星野つね子	星野 りき	入沢 昌代	桑原 陽美
書道学生の部	武藤 梨唯	三浦 慧	永井 里枝	星野あすみ	佐藤 友範
美術の部	入澤かほる	金子すみ江	林 聖子	星野 壮一	宮崎まゆみ
写真の部	星野 錦作	松浦 和男	星野 武治	藤井サク江	大竹 明
文芸の部	戸丸 好夫	寺岡 定子	木内 山人	星野 歌子	吉野 道子
菊花の部	星野 徳一	笠原 康市	林 誠一	萩原 源次	笠原 良和
民芸の部	中坪喜次郎	該当無し	該当無し	該当無し	山崎 八郎



新聞にも紹介された切り絵



蕨市からもふれあい交流作品展



大きくしっかりした字



毎年見事な作品を作る菊花の部

### 片品村文化協会表彰受賞者決定

#### 文化功労賞 1名

(片品村文化協会活動に)

20年以上功労のあった人

梅澤 照二(写真)

#### 永年表彰 7名

(片品村文化協会活動に)

10年以上功労のあった人

笠原 良和(民芸)

笠原 信充(文化財)

萩原 すぎ(書道)

奥原 悦子(書道)

小山内佳子(書道)

木内いよ子(書道)

宮田 新次(写真)

#### 優秀賞 10名

(県規模以上の展示会及び)

コンクール等に入選した人

笠原 信充(書道)

桑原あみ子(書道)

江口 麻美(書道)

岡澤 涼子(美術)

星野明樹子(美術)

星野 和子(美術)

古屋 花子(片小)

武藤 三欄(南小)

星野 菜月(北小)

鈴木 麻綺(北小)

### 図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

\* 午後1時30分～5時30分開室  
\* ■はお休みです。

片品川を流れる片品村で育った茂と雪子。五年振りの再会に心躍らせる茂だったが、五年の星霜は彼女の人生を過酷なものに変えていた。拭い去れない「恨み」を乗り越え生きようとした女性の半生... 場面は片品から沼田、東京へと移ります。『続 片品川』もどうぞ!



片品川

武井 要 著

### 読んでみませんか

『片品川』 武井 要 著

輝いています

原沢 唯 さん  
片中3年 鎌田



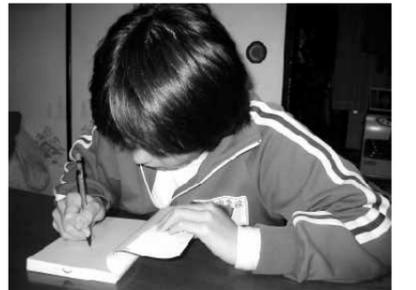
唯さんと乙女物語  
表紙はお姉さんが描いてくれた

今月の輝いている人は、「乙女物語」という本を書いた原沢唯さん。  
唯さんは、小学生の頃から何度か外国を訪れていて、この物語はその経験を活かして書いたとのこと。  
以前から、漫画をパロディ風に書き換えたり、オリジナルの小説を書いていたりしていた。そんな唯さんがこの作品で伝えたいことは、「人と人が関わり合うことで得る何か」だと思う。



パソコンに向かい文章を書くことが多い

この本の主人公はアメリカ人の「彼」と日本人の「彼女」なのだが、唯さんは「言葉が違えば、その分お互いの主張したいモノが伝わりにくくなって大変になる。だけど、お互いが一人の人間として主張し合えば言葉の違いなんて関係ない。相手が何処の国の人であろうが、言葉が同じだろが異なっているという「か」は変わらない、ということを知ることが出来た」と、二人の主人公設定について語ってくれた。  
ある時、文芸社のサイトに辿り着いたら、作品の批評をしているコーナーがあったので、こ



この本のペンネームは原沢祐衣

の物語を送って見たとのこと。返ってきた評価は、客観的に読んだときの良し悪しと、「出版してみませんか」という誘いだっ。家族に相談し、皆の意見をもらおうと首が縦に振れるまでにはさすがに時間がかかった。大人の階段を上り始めた少女が綴った「伝えたかったこと」「乙女物語」を読み終えた人々にどう伝わるのか。興味があるところだ。

「たくさんさんの人の協力で出来上がった。その方達と関わったこと。そして制作に関わった全ての方と本を購入していただいた方々に、もちろん家族にも感謝したい。これからも様々なことに挑戦し頑張っていきたい」と唯さんは抱負を語った。

広報文芸 片品村俳句作家協会  
平成十八年十一月俳句会

片品村俳句作家協会

捨て猫に好かれて歩く影寒し  
鎌田 吉野 道子  
老いどちと手を取り合いて紅葉山  
鎌田 渡辺 和昭  
神留守の邑を守るかに忠魂碑  
鎌田 星野 光子  
冬日和ひらがなばかりの孫の文  
東小川 千明ヒロ子  
菊衣装まとうて凜々し千代人形  
鎌田 松井亜作枝  
陽の温み残し切干し取り込みぬ  
鎌田 寺岡 貞子  
冬立つ日秋色さらふ北の風  
鎌田 木内 山人  
若き日の勤労感謝有がたし  
須賀川 大竹 久代  
枯すすき招くも寂し露伴の碑  
鎌田 中村 導子  
星月夜影のつき来るポストまで  
花 咲 戸丸 好夫  
夕紅葉寝釈迦は飾る遠赤城  
鎌田 星野トミエ  
星月夜亡き人思ふ時更けて  
築地 千明おさむ  
華やかに菊の香りの文化展  
花 咲 星野 百姓  
一粒の小豆も拾う農の吾  
鎌田 星野 歌子  
家の陰そのまま暮るる霜柱

一年の修業納めや文化展  
摺 刈 千明 新芽  
今月の推薦句  
木村 佳江  
裏山に勢子の影ありそぞろ寒む  
片品中学校文化祭俳句講座作品  
片品三年 松浦あすみ  
鬼灯の紅き炎に夜が降る  
片品一年 小林未央理  
文化祭今日はみんなの初ライブ  
片品一年 星野 優也  
涙おち終戦の日に暮まり  
片品一年 星野 堅人  
赤トンボその目に写る冬日かな  
片品一年 宮田 遼  
団栗を拾つりス道横きりて  
片品一年 星野 永朔  
帰り道雪が降りだし走り出す  
尾瀬高一年 萩原 渉  
池の水面イチョウの落葉を今日この頃  
尾瀬高一年 萩原 和也  
ガンダムに乗ってみたいいな秋の午後  
尾瀬高一年 伊佐 岐夏  
蝉時雨恋した心のさわめきに似て  
尾瀬高一年 入沢 美希  
冬の空星たち輝き歌いだす  
尾瀬高一年 大竹 凜  
雪つもり我等の季節舞降りる

教育委員会・1月の諸行事

- 生涯学習・社会体育関係
- 第59回片品成人式 7日(日)
  - 片品クロスカントリー大会 21日(日)
  - 郡市子ども会上毛かるた大会 28日(日)
  - 村スポ少兼小学生総体対大会29日(月)
- 学校関係
- 第3学期始業式 9日(火)
  - 小学校冬季交歓会31日(水)~2月2日(金)
  - 片小
  - 書き初め大会 9日(火)
  - 友遊クラブ(わなげ・昔遊び) 15日(月)
  - カルタ集会 26日(金)
  - 北小
  - 書き初め大会 9日(火)
  - スキー教室1・2年 18日(木)
  - スキー教室1・2年、3~6年 23日(火)
  - 尾瀬花かるた大会 26日(金)
  - 南小
  - 書き初め大会 11日(木)
  - 交通安全・あいさつ運動 9日~15日
  - PTA役員学年委員合同会議 24日(水)
  - 武尊根小
  - 書き初め大会 9日(火)
  - 武尊根子ども教室 11日(木)・25日(木)
  - 片中
  - 地域ふれあい書き初め大会 10日(水)
  - 1日公開参観日 10日(水)
  - 県中体連総体対大会 14日(日)~16日(火)
  - ディスタンス大会 31日(水)

予定が変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。



As a matter of fact, I can't wait until winter really arrives, especially the snow. Because it means ski/snowboard season is here. I might be bad at snowboarding but I love it a lot. It is one of the very few sports I actually enjoy doing. My ideal winter day in Katashina will be snowboarding all morning, and then going to a nice onsen afterwards. Have a mentioned that I have fallen in love with onsen's? It is the best thing in the world in my opinion!!!

正直にいうと、私は冬が、特に雪が待ち遠しいです。それは、スキー、スノーボードの季節が来たということだからです。私は下手ですがスノーボードが大好きです。スノーボードは心から楽しめるスポーツのうちのひとつです。片品での理想の冬の1日とは、朝スノーボードに行き、そのあと素敵な温泉に入ることです。私が温泉にはまっていることはお伝えしたでしょうか。温泉は私が思うにこの世で一番素晴らしいものだと思います。

ご協力ありがとうございました。  
赤い羽根共同募金

地区名	募金額	地区名	募金額
須賀川	48,500	阿村	11,500
御座入	24,500	上而	20,500
菅沼	15,000	中里	13,500
築地	16,500	新井	30,500
下平	26,500	古仲	30,000
摺刈	30,000	伊開	21,500
幡谷	16,500	開野	9,000
鍛冶屋	18,500	戸倉	28,000
栃久保	16,000	鎌田(1)	36,500
登戸	41,500	鎌田(2)	38,500
山崎	20,500	鎌田(3)	30,500
栗生	12,500	鎌田(4)	30,000
針山	7,500	鎌田(5)	49,000
下小川	20,000	片品小学校	9,157
中井	22,000	片品北小学校	4,245
穴沢	21,500	片品村役場職員	11,607
上小川	33,000	その他	1,000
太田	18,500		
細工屋	12,000	合計	796,009

募金実績額 (単位:円)

796,009円の実績となす。

赤い羽根共同募金を実施致しましたところ、各組長さんをはじめ村民の皆様のご協力により、11月30日時点で割当額388,900円を超える額となりました。ありがとうございます。次回の表のとおり報告させていただきます。お礼とさせていただきます。

演劇スクール  
「尾瀬の郷オン・シアター」片品公演  
クリスマス・キャロル2006



て出演します。年末のお忙しい時期かと思いますが、新年に向けて心あらわれる舞台をご鑑賞ください。

指導 (財)現代演劇協会 劇団昂  
原作 チャールズ・ディケンズ  
あらすじ(クリスマス・キャロル)  
主人公はエベニザー・スベニーザー・ス

付かれた人間がいかにか悲惨な結末を迎えるかを説く。それを教えるために三人の精霊が現れる。  
それを見たスクルージは：  
開催日 12月23日(土)  
開場午後6時  
開演午後6時30分  
片品村文化センター  
入場料 一般1,000円  
前売券 小学生500円  
当日券 一般1,500円  
小学生700円  
幼児(5歳以下)無料  
問い合わせ先 むらづくり観光課  
教育委員会事務局  
☎58 2112  
☎58 2144

### 尾瀬の郷ハートパスポート発行



片品村では、尾瀬の郷ハートパスポートを発行することになりました。  
このハートパスポートは、審議会・長期滞在者・ボランティア・ボラバイター等の方で、片品村を愛し片品村のために尽くしてくれる方に発行し、こころの滞在者と認め寄居山温泉センターが村民料金となります。  
「近所にこのような方がいらっしゃいましたら、お気軽にむらづくり観光課までご相談下さい。」

### 冬の県民交通安全運動実施

期間 12月11日～31日  
スローガン 『確かめて歩行者・自転車・横断者』  
運動の重点  
・飲酒運転の根絶  
・高齢者の交通事故防止  
・夕暮れ時と夜間の交通事故防止  
・後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底  
これから日没の時間がますます

### 募集

#### 尾瀬の交通規制に伴う津奈木の案内係の募集

片品村尾瀬交通対策連絡協議会では、戸倉～鳩待峠間の交通規制の実施に伴い、津奈木の案内係を募集します。

募集人員は若干名で、年齢70歳未満・性別は問いませんが、勤務時間が長いこと、健康に自信のある方を募集します。

希望者は、役場むらづくり観光課に用意してあります「申し込み用紙」に必要事項を記入のうえ、1月末日までに提出してください。

問い合わせ先 むらづくり観光課 ☎58-2112

#### 村営住宅入居者募集

・募集戸数 1戸  
・入居可能日 平成18年12月下旬  
・募集期間 平成18年12月中旬  
・入居資格 片品村に住所または勤務地を有すること。税金等の滞納のない者であること。  
問い合わせ先 農林建設課 ☎58-2113

### いじめ相談うけます!!

片品いじめ相談室

期日 毎月第3火曜 午後3時～6時  
12/19 1/16 2/20 3/20  
場所 片品村文化センター  
☎58-4577(直通)  
相談員 樋口 徹 (社会教育主事:村教委)  
角田 巧 (指導主事:村教委)

今のいじめの問題のひとつは、いじめられている子が守られず、いじめられている子がいいる理由をつけて「いじめ勝ち」しているところにあります。いろいろな理由はあるにしても、いじめは悪いことです。罪をにくんで人をうらまず。村のみなさんのちからをかりて、誰もが安心してらせる学校をつくりたい。

片品村教育委員会は、アフター・ケアに努力します。それが大事だと考えます。「大丈夫です」「解決しました」などの報告が学校からあったとき、そのままにはしません。被害・加害の両者に確認作業をさせていただきます。学校を信用しないというではありません。誰でも、どの組織でも見落としやミスがあるという前提にたち、おもいやりある相互補完の姿勢をもつということです。

おとなのみえでは、いじめは解決しません。みんなで譲りあい、仲なおりのできるふんいきをつくっていきます。どの子も村の宝です。

片品村教育長 須藤澄夫  
上記以外の日には 片品村教育委員会 ☎58-2144

### 平成19年春の優良自動車運転者表彰のお知らせ

次の基準に該当する方は、表彰を受ける候補者となりますので、受賞を希望される方は、自動車安全運転センターの平成18年12月1日以降に発行する無事故無違反証明書を添えて申請して下さい。  
表彰の種類及び主な受賞資格  
各章共通受賞資格  
・沼田交通安全協会の会員であること。  
過去に同種の表彰を受けていないこと。  
・交通法令以外の法令違反のある方は表彰から除外されること  
があります。

銅章  
・5年以上自動車等の運転に従事し、その間交通事故交通違反のないこと。

銀章  
・10年以上(以下銅賞資格と同)銅章を受けていること。

金章  
・15年以上(以下銅賞資格と同)銀章を受けていること。  
金冠銀章  
・20年以上(以下銅賞資格と同)金章を受けていること。

金冠金章  
・30年以上(以下銅賞資格と同)金冠銀章を受けていること。

春の全国交通安全運動期間の頃  
受付期間 平成18年12月1日

### 積雪による林道の通行止めについて

降雪シーズンを迎え例年同様、村内各路線の除雪体制を整えているところですが、林道へびくら線及び宇奈田線につきましては交通事故の防止また、経費削減のため除雪作業はしません。積雪状態により冬期間はこの2路線は通行止めとさせていただきます。村民の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。  
(農林建設課) ☎58-2113

### 「利根沼田男女(とも)にいいきい講演会」開催要項

- 趣旨  
男女共同参画社会の基本理念に関する理解を深めるとともに、男女共同参画社会の実現に向けて、一層の取り組みを推進するため開催する。
- 日時  
平成19年 1月14日(日) 13時30分～15時30分 受付12:30～
- 場所  
利根沼田県民局庁舎101会議室(1階)  
(沼田市薄根町4412 ☎23-0338)
- 主催  
群馬県利根沼田県民局
- 参集者  
一般県民(先着150名程度)\*入場無料
- 講演  
「女房が宇宙を飛んだ～女性の生き方、男女の新たな共生～」  
講師:慶應義塾大学助教授 向井万起男氏  
日本人女性として初めて宇宙飛行を行った妻(向井千秋氏)を支え、実際に経験、見聞きしたことを通じて、男女が共に生きることについて語ります。  
<講師プロフィール>  
昭和22年生まれ。慶應義塾大学卒業後、同大学院修了。現在、慶應義塾大学医学部助教授。宇宙飛行士・向井千秋氏の夫で、自認「別居生活のプロ」自らの体験を通し、夫婦のあり方などを語る。著書:「女房が宇宙を飛んだ」「君について行こうー女房は宇宙をめざした」「ハードボイルドに生きるのだ」(共に講談社)等多数
- 申込み・問い合わせ先  
利根沼田県民局利根農業事務所  
☎0278-23-0338 FAX:0278-22-1274  
Eメールアドレス tonenou@pref.gunma.jp  
申込方法については電話、ファックスまたはEメールで氏名、市町村名、電話番号をお知らせ下さい。  
申込期限 平成18年12月28日(木)  
8. その他 託児を希望される場合は事前に平成18年12月25日までに申込み下さい。



